

(別紙54-2)サービス提供体制強化加算計算表①

1 当該事業所で、常勤職員が1か月に勤務する総時間数は何時間ですか？

※就業規則の範囲内で勤務した時間数の最大値を記入

4月	時間=[A]	10月	時間=[G]
5月	時間=[B]	11月	時間=[H]
6月	時間=[C]	12月	時間=[I]
7月	時間=[D]	1月	時間=[J]
8月	時間=[E]	2月	時間=[K]
9月	時間=[F]		

2 各月の、介護職員の総勤務時間数と介護福祉士の総勤務時間数の実績は何時間でしたか？実績数を元に、常勤換算により人数を計算してください。

※常勤換算人数の計算は小数点第2位以下切捨て

4月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ア) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ア)÷[A]=	人(1)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(イ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(イ)÷[A]=	人(2)
5月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ウ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ウ)÷[B]=	人(3)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(エ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(エ)÷[B]=	人(4)
6月	介護職員の総勤務時間数	⇒(オ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(オ)÷[C]=	人(5)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(カ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(カ)÷[C]=	人(6)
7月	介護職員の総勤務時間数	⇒(キ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(キ)÷[D]=	人(7)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(ク) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ク)÷[D]=	人(8)
8月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ケ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ケ)÷[E]=	人(9)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(コ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(コ)÷[E]=	人(10)
9月	介護職員の総勤務時間数	⇒(サ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(サ)÷[F]=	人(11)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(シ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(シ)÷[F]=	人(12)
10月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ス) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ス)÷[G]=	人(13)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(セ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(セ)÷[G]=	人(14)
11月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ソ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ソ)÷[H]=	人(15)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(タ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(タ)÷[H]=	人(16)
12月	介護職員の総勤務時間数	⇒(チ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(チ)÷[I]=	人(17)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(ツ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ツ)÷[I]=	人(18)
1月	介護職員の総勤務時間数	⇒(テ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(テ)÷[J]=	人(19)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(ト) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ト)÷[J]=	人(20)
2月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ナ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ナ)÷[K]=	人(21)
	介護福祉士の総勤務時間数	⇒(ニ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ニ)÷[K]=	人(22)

3 各月の常勤換算後の人数を転記してください。

	介護職員	介護福祉士
4月	(1)	(2)
5月	(3)	(4)
6月	(5)	(6)
7月	(7)	(8)
8月	(9)	(10)
9月	(11)	(12)
10月	(13)	(14)
11月	(15)	(16)
12月	(17)	(18)
1月	(19)	(20)
2月	(21)	(22)
合計	[L]	[M]

[L]÷実績月数 [M]÷実績月数

1月当たりの平均値 [N] [O]

※小数点第2位以下切捨て

$$\frac{[O] \text{人}}{[N] \text{人}} \times 100\% = [P]\%$$

【P】の値がサービス種類ごとに定められる割合以上であれば算定できます。

サービス種類	割合(介護職員総数のうち)
夜間対応型訪問介護	介護福祉士の割合60%以上
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
小規模多機能型居宅介護	介護福祉士の割合70%以上
看護小規模多機能型居宅介護	
地域密着型通所介護	
認知症対応型通所介護	
地域密着型特定施設入居者生活介護	介護福祉士の割合80%以上
認知症対応型共同生活介護	
地域密着型介護老人福祉施設	

(別紙54-2) サービス提供体制強化加算計算表②

1 当該事業所で、常勤職員が1か月に勤務する総時間数は何時間ですか？

※就業規則の範囲内で勤務した時間数の最大値を記入

4月	時間=[A]	10月	時間=[G]
5月	時間=[B]	11月	時間=[H]
6月	時間=[C]	12月	時間=[I]
7月	時間=[D]	1月	時間=[J]
8月	時間=[E]	2月	時間=[K]
9月	時間=[F]		

2 各月の、介護職員の総勤務時間数と勤続年数10年以上の介護福祉士の総勤務時間数の実績は何時間でしたか？実績数を元に、常勤換算により人数を計算してください。

※常勤換算人数の計算は小数点第2位以下切捨て

4月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ア) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ア)÷[A]=	人(1)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(イ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(イ)÷[A]=	人(2)
5月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ウ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ウ)÷[B]=	人(3)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(エ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(エ)÷[B]=	人(4)
6月	介護職員の総勤務時間数	⇒(オ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(オ)÷[C]=	人(5)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(カ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(カ)÷[C]=	人(6)
7月	介護職員の総勤務時間数	⇒(キ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(キ)÷[D]=	人(7)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(ク) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ク)÷[D]=	人(8)
8月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ケ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ケ)÷[E]=	人(9)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(コ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(コ)÷[E]=	人(10)
9月	介護職員の総勤務時間数	⇒(サ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(サ)÷[F]=	人(11)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(シ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(シ)÷[F]=	人(12)
10月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ス) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ス)÷[G]=	人(13)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(セ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(セ)÷[G]=	人(14)
11月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ソ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ソ)÷[H]=	人(15)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(タ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(タ)÷[H]=	人(16)
12月	介護職員の総勤務時間数	⇒(チ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(チ)÷[I]=	人(17)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(ツ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ツ)÷[I]=	人(18)
1月	介護職員の総勤務時間数	⇒(テ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(テ)÷[J]=	人(19)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(ト) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ト)÷[J]=	人(20)
2月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ナ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ナ)÷[K]=	人(21)
	勤続10年以上介護福祉士の総勤務時間	⇒(ニ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ニ)÷[K]=	人(22)

3 各月の常勤換算後の人数を転記してください。

	介護職員	勤続年数10年以上介護福祉士
4月	(1)	(2)
5月	(3)	(4)
6月	(5)	(6)
7月	(7)	(8)
8月	(9)	(10)
9月	(11)	(12)
10月	(13)	(14)
11月	(15)	(16)
12月	(17)	(18)
1月	(19)	(20)
2月	(21)	(22)
合計	[L]	[M]

$$\begin{matrix} | & & | \\ \downarrow & & \downarrow \\ [L] \div \text{実績月数} & [M] \div \text{実績月数} \end{matrix}$$

1月当たりの平均値 [N] [O]

※小数点第2位以下切捨て

$$\frac{[O] \text{人}}{[N] \text{人}} \times 100\% = [P]\%$$

【P】の値がサービス種類ごとに定められる割合以上であれば算定できます。

サービス種類	割合(介護職員総数のうち)
夜間対応型訪問介護	勤続年数10年以上の介護福祉士の割合25%以上
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
小規模多機能型居宅介護	
看護小規模多機能型居宅介護	
地域密着型通所介護	
認知症対応型通所介護	
地域密着型特定施設入居者生活介護	勤続年数10年以上の介護福祉士の割合35%以上
認知症対応型共同生活介護	
地域密着型介護老人福祉施設	

(別紙54-2)サービス提供体制強化加算計算表③

1 当該事業所で、常勤職員が1か月に勤務する総時間数は何時間ですか？

※就業規則の範囲内で勤務した時間数の最大値を記入

4月	時間=[A]	10月	時間=[G]
5月	時間=[B]	11月	時間=[H]
6月	時間=[C]	12月	時間=[I]
7月	時間=[D]	1月	時間=[J]
8月	時間=[E]	2月	時間=[K]
9月	時間=[F]		

2 各月の、介護職員の総勤務時間数と有資格者の総勤務時間数の実績は何時間でしたか？実績数を元に、常勤換算により人数を計算してください。

※常勤換算人数の計算は小数点第2位以下切捨て

4月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ア) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ア)÷[A]=	人(1)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(イ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(イ)÷[A]=	人(2)
5月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ウ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ウ)÷[B]=	人(3)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(エ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(エ)÷[B]=	人(4)
6月	介護職員の総勤務時間数	⇒(オ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(オ)÷[C]=	人(5)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(カ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(カ)÷[C]=	人(6)
7月	介護職員の総勤務時間数	⇒(キ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(キ)÷[D]=	人(7)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(ク) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ク)÷[D]=	人(8)
8月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ケ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ケ)÷[E]=	人(9)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(コ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(コ)÷[E]=	人(10)
9月	介護職員の総勤務時間数	⇒(サ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(サ)÷[F]=	人(11)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(シ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(シ)÷[F]=	人(12)
10月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ス) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ス)÷[G]=	人(13)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(セ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(セ)÷[G]=	人(14)
11月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ソ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ソ)÷[H]=	人(15)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(タ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(タ)÷[H]=	人(16)
12月	介護職員の総勤務時間数	⇒(チ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(チ)÷[I]=	人(17)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(ツ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ツ)÷[I]=	人(18)
1月	介護職員の総勤務時間数	⇒(テ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(テ)÷[J]=	人(19)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(ト) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ト)÷[J]=	人(20)
2月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ナ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ナ)÷[K]=	人(21)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(ニ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ニ)÷[K]=	人(22)

3 各月の常勤換算後の人数を転記してください。

	介護職員	有資格者
4月	(1)	(2)
5月	(3)	(4)
6月	(5)	(6)
7月	(7)	(8)
8月	(9)	(10)
9月	(11)	(12)
10月	(13)	(14)
11月	(15)	(16)
12月	(17)	(18)
1月	(19)	(20)
2月	(21)	(22)
合計	[L]	[M]

[L]÷実績月数 [M]÷実績月数

1月当たりの平均値 [N] [O] [P]

※小数点第2位以下切捨て

$$\frac{[O] \text{人}}{[N] \text{人}} \times 100\% = [P]\%$$

【P】の値がサービス種類ごとに定められる割合以上であれば算定できます。

サービス種類	割合(介護職員総数のうち)
夜間対応型訪問介護	介護福祉士の割合40%以上 又は介護福祉士、実務者研修修了者、基礎研修修了者の合計の割合60%以上
定期巡回・随時対応型訪問介護・看護	介護福祉士の割合50%以上
小規模多機能型居宅介護 看護小規模多機能型居宅介護	
地域密着型通所介護	
認知症対応型通所介護	介護福祉士の割合60%以上
地域密着型特定施設入居者生活介護	
認知症対応型共同生活介護 地域密着型介護老人福祉施設	

(別紙54-2)サービス提供体制強化加算計算表④

1 当該事業所で、常勤職員が1か月に勤務する総時間数は何時間ですか？

※就業規則の範囲内で勤務した時間数の最大値を記入

4月	時間=[A]	10月	時間=[G]
5月	時間=[B]	11月	時間=[H]
6月	時間=[C]	12月	時間=[I]
7月	時間=[D]	1月	時間=[J]
8月	時間=[E]	2月	時間=[K]
9月	時間=[F]		

2 各月の、介護職員の総勤務時間数と有資格者の総勤務時間数の実績は何時間でしたか？実績数を元に、常勤換算により人数を計算してください。

※常勤換算人数の計算は小数点第2位以下切捨て

4月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ア) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ア)÷[A]=	人(1)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(イ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(イ)÷[A]=	人(2)
5月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ウ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ウ)÷[B]=	人(3)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(エ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(エ)÷[B]=	人(4)
6月	介護職員の総勤務時間数	⇒(オ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(オ)÷[C]=	人(5)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(カ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(カ)÷[C]=	人(6)
7月	介護職員の総勤務時間数	⇒(キ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(キ)÷[D]=	人(7)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(ク) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ク)÷[D]=	人(8)
8月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ケ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ケ)÷[E]=	人(9)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(コ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(コ)÷[E]=	人(10)
9月	介護職員の総勤務時間数	⇒(サ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(サ)÷[F]=	人(11)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(シ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(シ)÷[F]=	人(12)
10月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ス) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ス)÷[G]=	人(13)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(セ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(セ)÷[G]=	人(14)
11月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ソ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ソ)÷[H]=	人(15)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(タ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(タ)÷[H]=	人(16)
12月	介護職員の総勤務時間数	⇒(チ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(チ)÷[I]=	人(17)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(ツ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ツ)÷[I]=	人(18)
1月	介護職員の総勤務時間数	⇒(テ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(テ)÷[J]=	人(19)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(ト) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ト)÷[J]=	人(20)
2月	介護職員の総勤務時間数	⇒(ナ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ナ)÷[K]=	人(21)
	有資格者の総勤務時間数	⇒(ニ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ニ)÷[K]=	人(22)

3 各月の常勤換算後の人数を転記してください。

	介護職員	有資格者
4月	(1)	(2)
5月	(3)	(4)
6月	(5)	(6)
7月	(7)	(8)
8月	(9)	(10)
9月	(11)	(12)
10月	(13)	(14)
11月	(15)	(16)
12月	(17)	(18)
1月	(19)	(20)
2月	(21)	(22)
合計	[L]	[M]

$$\begin{matrix} | & & | \\ \downarrow & & \downarrow \\ [L] \div \text{実績月数} & [M] \div \text{実績月数} \end{matrix}$$

1月当たりの平均値 [N] [O]

※小数点第2位以下切捨て

$$\frac{[O] \text{ 人}}{[N] \text{ 人}} \times 100\% = [P] \% [P]$$

【P】の値がサービス種類ごとに定められる割合以上であれば算定できます。

サービス種類	割合(介護職員総数のうち)
夜間対応型訪問介護	介護福祉士の割合30%以上 又は介護福祉士、実務者研修修了者、基礎研修修了者の合計の割合50%以上
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	介護福祉士の割合40%以上
小規模多機能型居宅介護	
看護小規模多機能型居宅介護	
地域密着型通所介護	介護福祉士の割合50%以上
認知症対応型通所介護	
地域密着型特定施設入居者生活介護	
認知症対応型共同生活介護	介護福祉士の割合50%以上
地域密着型介護老人福祉施設	

(別紙54-2) サービス提供体制強化加算計算表⑤

1 当該事業所で、常勤職員が1か月に勤務する総時間数は何時間ですか？

※就業規則の範囲内で勤務した時間数の最大値を記入

4月	時間=[A]	10月	時間=[G]
5月	時間=[B]	11月	時間=[H]
6月	時間=[C]	12月	時間=[I]
7月	時間=[D]	1月	時間=[J]
8月	時間=[E]	2月	時間=[K]
9月	時間=[F]		

2 各月の、直接提供職員の総勤務時間数と勤続年数7年以上の直接提供職員の総勤務時間数の実績は何時間でしたか？実績数を元に、常勤換算により人数を計算してください。

※常勤換算人数の計算は小数点第2位以下切捨て

4月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ア) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ア)÷[A]=	人(1)
5月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(イ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(イ)÷[A]=	人(2)
6月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ウ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ウ)÷[B]=	人(3)
7月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(エ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(エ)÷[B]=	人(4)
8月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(オ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(オ)÷[C]=	人(5)
9月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(カ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(カ)÷[C]=	人(6)
10月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(キ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(キ)÷[D]=	人(7)
11月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ク) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ク)÷[D]=	人(8)
12月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ケ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ケ)÷[E]=	人(9)
1月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(コ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(コ)÷[E]=	人(10)
2月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(サ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(サ)÷[F]=	人(11)
3月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(シ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(シ)÷[F]=	人(12)
4月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ス) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ス)÷[G]=	人(13)
5月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(セ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(セ)÷[G]=	人(14)
6月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ソ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ソ)÷[H]=	人(15)
7月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(タ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(タ)÷[H]=	人(16)
8月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(チ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(チ)÷[I]=	人(17)
9月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ツ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ツ)÷[I]=	人(18)
10月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(テ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(テ)÷[J]=	人(19)
11月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ト) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ト)÷[J]=	人(20)
12月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ナ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ナ)÷[K]=	人(21)
1月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ニ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ニ)÷[K]=	人(22)

3 各月の常勤換算後の人数を転記してください。

	直接提供職員	勤続年数7年以上職員
4月	(1)	(2)
5月	(3)	(4)
6月	(5)	(6)
7月	(7)	(8)
8月	(9)	(10)
9月	(11)	(12)
10月	(13)	(14)
11月	(15)	(16)
12月	(17)	(18)
1月	(19)	(20)
2月	(21)	(22)
合計	[L]	[M]

$$\frac{[L] \div \text{実績月数}}{[M] \div \text{実績月数}}$$

1月当たりの平均値 [N] [O]

※小数点第2位以下切捨て

$$\frac{[O] \text{人}}{[N] \text{人}} \times 100\% = [P]\%$$

【P】の値がサービス種類ごとに定められる割合以上であれば算定できます。

サービス種類	割合
夜間対応型訪問介護	直接提供職員のうち勤続年数7年以上の割合30%以上
療養通所介護	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
小規模多機能型居宅介護	
看護小規模多機能型居宅介護	
地域密着型通所介護	
認知症対応型通所介護	
地域密着型特定施設入居者生活介護	
認知症対応型共同生活介護	
地域密着型介護老人福祉施設	

(別紙54-2) サービス提供体制強化加算計算表⑥

1 当該事業所で、常勤職員が1か月に勤務する総時間数は何時間ですか？

※就業規則の範囲内で勤務した時間数の最大値を記入

4月	時間=[A]	10月	時間=[G]
5月	時間=[B]	11月	時間=[H]
6月	時間=[C]	12月	時間=[I]
7月	時間=[D]	1月	時間=[J]
8月	時間=[E]	2月	時間=[K]
9月	時間=[F]		

2 各月の、直接提供職員の総勤務時間数と勤続年数3年以上の直接提供職員の総勤務時間数の実績は何時間でしたか？実績数を元に、常勤換算により人数を計算してください。

※常勤換算人数の計算は小数点第2位以下切捨て

4月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ア) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ア)÷[A]=	人(1)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(イ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(イ)÷[A]=	人(2)
5月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ウ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ウ)÷[B]=	人(3)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(エ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(エ)÷[B]=	人(4)
6月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(オ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(オ)÷[C]=	人(5)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(カ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(カ)÷[C]=	人(6)
7月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(キ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(キ)÷[D]=	人(7)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(ク) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ク)÷[D]=	人(8)
8月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ケ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ケ)÷[E]=	人(9)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(コ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(コ)÷[E]=	人(10)
9月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(サ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(サ)÷[F]=	人(11)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(シ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(シ)÷[F]=	人(12)
10月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ス) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ス)÷[G]=	人(13)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(セ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(セ)÷[G]=	人(14)
11月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ソ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ソ)÷[H]=	人(15)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(タ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(タ)÷[H]=	人(16)
12月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(チ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(チ)÷[I]=	人(17)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(ツ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ツ)÷[I]=	人(18)
1月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(テ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(テ)÷[J]=	人(19)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(ト) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ト)÷[J]=	人(20)
2月	直接提供職員の総勤務時間数	⇒(ナ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ナ)÷[K]=	人(21)
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒(ニ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ニ)÷[K]=	人(22)

3 各月の常勤換算後の人数を転記してください。

	直接提供職員	勤続年数3年以上職員
4月	(1)	(2)
5月	(3)	(4)
6月	(5)	(6)
7月	(7)	(8)
8月	(9)	(10)
9月	(11)	(12)
10月	(13)	(14)
11月	(15)	(16)
12月	(17)	(18)
1月	(19)	(20)
2月	(21)	(22)
合計	[L]	[M]

$$[L] \div \text{実績月数} \quad [M] \div \text{実績月数}$$

1月当たりの平均値 [N] [O]

※小数点第2位以下切捨て

$$\frac{[O] \text{人}}{[N] \text{人}} \times 100\% = \text{[P]} \%$$

[P]の値がサービス種類ごとに定められる割合以上であれば算定できます。

サービス種類	割合
療養通所介護	直接提供職員のうち勤続年数3年以上の割合30%以上

(別紙54-2) サービス提供体制強化加算計算表⑦

1 当該事業所で、常勤職員が1か月に勤務する総時間数は何時間ですか？

※就業規則の範囲内で勤務した時間数の最大値を記入

4月	時間=[A]	10月	時間=[G]
5月	時間=[B]	11月	時間=[H]
6月	時間=[C]	12月	時間=[I]
7月	時間=[D]	1月	時間=[J]
8月	時間=[E]	2月	時間=[K]
9月	時間=[F]		

2 各月の、介護・看護職員の総勤務時間数と常勤の介護・看護職員の総勤務時間数の実績は何時間でしたか？実績数を元に、常勤換算により人数を計算してください。

※常勤換算人数の計算は小数点第2位以下切捨て

4月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(ア) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ア)÷[A]=	人(1)
5月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(ウ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ウ)÷[B]=	人(3)
6月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(オ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(オ)÷[C]=	人(5)
7月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(キ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(キ)÷[D]=	人(7)
8月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(ケ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ケ)÷[E]=	人(9)
9月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(サ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(サ)÷[F]=	人(11)
10月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(ス) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ス)÷[G]=	人(13)
11月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(ソ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ソ)÷[H]=	人(15)
12月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(チ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(チ)÷[I]=	人(17)
1月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(テ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(テ)÷[J]=	人(19)
2月	介護・看護職員の総勤務時間数	⇒(ナ) =	時間
	(常勤換算人数の計算)	⇒(ナ)÷[K]=	人(21)

3 各月の常勤換算後の人数を転記してください。

	介護職員	常勤職員
4月	(1)	(2)
5月	(3)	(4)
6月	(5)	(6)
7月	(7)	(8)
8月	(9)	(10)
9月	(11)	(12)
10月	(13)	(14)
11月	(15)	(16)
12月	(17)	(18)
1月	(19)	(20)
2月	(21)	(22)
合計	[L]	[M]

$$\frac{[L] \div \text{実績月数}}{[M] \div \text{実績月数}}$$

1月当たりの平均値 [N] [O]

※小数点第2位以下切捨て

$$\frac{[O] \text{人}}{[N] \text{人}} \times 100\% = [P]\%$$

【P】の値がサービス種類ごとに定められる割合以上であれば算定できます。

サービス種類	割合
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	介護・看護職員の総数のうち、常勤職員の割合60%以上
小規模多機能型居宅介護	介護・看護職員の総数のうち、常勤職員の割合60%以上
看護小規模多機能型居宅介護	介護・看護職員の総数のうち、常勤職員の割合75%以上
地域密着型特定施設入居者生活介護	介護・看護職員の総数のうち、常勤職員の割合75%以上
認知症対応型共同生活介護	介護・看護職員の総数のうち、常勤職員の割合75%以上
地域密着型介護老人福祉施設	介護・看護職員の総数のうち、常勤職員の割合75%以上